

太平洋戦争時の日本商船

先の太平洋戦争では、アジア太平洋の広大な海域が戦場と化しました。当時世界第3位を誇った日本商船隊は、戦時下においては徴用船として幾多の戦場へ向けて人員や物資を輸送し、さらに本土へは膨大な量の資源を海外から運び込む役割を果たしていました。しかし、輸送の重要性にもかかわらず戦況の悪化に連れ、多くの徴用船が潜水艦や航空機の攻撃により海の藻屑と化してしまい、幾多の尊い人命を失うことになりました。

今回、企画展「太平洋戦争時の日本商船」にちなみ、徴用船の最期を伝える戦没した船と海員の資料館の活動や、戦前の本



学との縁から奨学金等により未来の海技者育成に努められた梅木信子さんについて、ご紹介いたします。当日は博物館も臨時開館いたしますので、企画展ご観覧とあわせ、是非ご来場ください。

日 時 : 2025年11月22日(土) 13時開場、13時15分開会

※11時~12時40分、博物館展示室を臨時開館いたします。

場 所 : 神戸大学深江キャンパス 総合学術交流棟1階・梅木Yホール

参加費 : 無 料

定 員 : 100名(申込順)

	時 間	内 容	講 師
	11:00 ~ 12:40	博物館・臨時開館 企画展「太平洋戦争時の日本商船」	(左記時間内、 ご自由にご観覧ください)
1	13:20 ~ 14:50	講演 「戦没した船と海員の資料館について」	岡村 世紀一 戦没した船と海員の資料館
2	15:05 ~ 16:35	講演 「神戸高等商船学校と梅木信子の願い」	矢野 吉治 元神戸大学大学院海事科学研究科教授

募集期間: 2025年7月2日(水)~11月19日(水)。応募人数が定員を超過した場合、期日前でも締め切ります。

申込方法: おもにインターネットで受け付けます。インターネットが使えない場合、電話でお問い合わせ下さい。

【@maritime.kobe-u.ac.jp】からのメールが受け取れるように受信設定をして下さい。申込後のキャンセルは、11月21日(金)までに必ずご連絡下さい。下記QRコード、または「神戸大学海事博物館」ホームページから、市民セミナーの申込ページへとお進み下さい。

注意事項: 公共交通機関でご来場ください。阪神深江駅から徒歩約10分となります。当日は土曜日のため大学内の他の施設等は閉まっております。



申込専用QRコード

連絡先: 神戸大学海事博物館 TEL: 078-431-3564
(開館日: 月・水・金の13時30分~16時)
Eメール: siryokan@maritime.kobe-u.ac.jp

お送りいただいた個人情報は本セミナーのために使用し、他の目的には一切使用しません。他に開示・提供すること
も一切ございません。

